

学校で枝豆育てました



私たちが育てました！



枝豆をゆでる人達 ※写真提供 Y・H先生



ちいさな白いお花です



ヒゲ、色つやよろしいね

学校で枝豆の種をまき、苗を育て花を咲かせ、枝豆を収穫しました。育てた人はハレ一部員の3名です。収穫量は二百さやあまり。おつまみの定番、枝豆は中国が原産と言われていて、温暖な気候と強い日照を好む豆科の植物です。もう少し大きくなると、豆腐や納豆の原料となる大豆になるのです。ほとんど肥料が入らず、害虫に気をつければ育てやすい植物です。育てた人達は、早速、枝豆を

成長・貢献・感謝

羽地中学校
学校だより139号
R1. 11. 29

県退職校長会表彰



16日(土)、午後2時より沖縄県退職校長会が主催する善行児童生徒表彰式が沖縄市産業交流センターで行われ、人命救助を行った羽地中学生徒3名に表彰状が手渡されました。表彰式に参加したのは、県中駅伝競走大会に参加中のT・Tさんを除く、O・Mさん、I・Mさんの二人でした。二人によると、会場には団体の部と個人の部があり、小学生達も表彰されたという。人命救助は羽地中以外に糸満市内の中学生も表彰されたとのこと。持参してくれたのは、表彰状と盾、図書券でした。朝のランニングは今も続けていきたいが時々しかできていないという。テニスはもちろん大好きで、今後もずっと続けていきたいと明るく話していました。

ゆでて試食していました。学校の枝豆は二ヶ月たらずで実がついたそうです。花は白い花で実がつくと害虫がやってくるので朝晩、H先生が手で払っていました。

野菜を育てて収穫し、先生や保護者を買ってもらって、部費の活動費に充てたり、種代・肥料代にすると、持続可能な野菜作りができますね。栽培園では、シヤガイモ、オクラ、四角豆、ミニトマト、サラダ菜、ナスなどを栽培しています。山羊に食べられないように、収穫を楽しみに育てています。



Tさんは今帰仁ロードを走っていました

